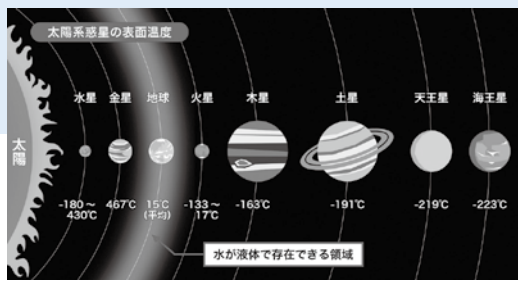


仙台・宮城のミュージアム17館が集まり連携事業を行う「仙台・宮城ミュージアムアライアンス (SMMA)」。各館の学芸員などが、毎回のテーマをしりとりでつなげながらお送りするエッセイです。

●SMMAホームページ<https://www.smma.jp/>



▲太陽系の惑星

4月22日は「アースデイ」、地球環境について考える日として提案された記念日です。荒浜や仙台港など、私たちが暮らす仙台市では海がある風景を目にすることができません。地球のおよそ7割を占める海は地球環境にも大きな影響を与えますが、海があるのは地球だけなので、ようか。せっかくなので「海」に注目して、地球や他の星の環境を比べてみましょう。

地球は太陽の周りを回る太陽系の惑星の一つで、太陽から3番目に位置しています。海をつくる水が液体であるためには、太陽からの距離が関係しています。太陽からの熱エネルギーにより表面温度が高くなるため、水は蒸発してしまいます。反対に太陽から遠い惑星は表面温度が低く凍ってしまうため、こ



ちらも液体の水が存在できません。地球は、太陽からの距離が近すぎず遠すぎないちょうど良い領域にあるため、水が液体で存在できる環境の星となりました。さらに、星の重力も重要です。ある程度の重力がないと、水は宇宙空間へと放出されてしまいます。その証拠に、地球と同じ領域にある月には水がありません。月の重力は地球の6分の1と小さいので、水が表面に留まることができないのです。しかし、月には「海」と呼ばれる場所があります。それは、日本ではうさぎが餅をつく姿と例えられる黒っぽい部分です。16世紀ごろ、月の暗い部分は水の海であるという考えから、そう呼ばれるようになりました。実際のところ、これは玄武岩と



▲月の海 (黒っぽく見える部分)

いう蔵王連峰の一部でも見られる岩石で覆われた平原です。液体の水ではなく玄武岩の海だなんて、同じ「海」でも様子が違うようですね。最後に、太陽系の外にも目を向けてみましょう。太陽以外の恒星の周りを回る惑星は「系外惑星」と呼ばれ、現在までに約5千個が見つかっています。その中には、水が液体で存在できる領域にある惑星もありますが、水の海がある惑星は確認されていません。つまり、今のところ水の海が広がる風景が見られるのは地球だけ。そんなかけがえない私たちの海を大切にしていきたいと、月を眺めながら思うのです。

さて、次回は「海」の「み」でつながるお話を。どのミュージアムが登場するのか、どうぞお楽しみに。

施設の催しについて詳しくは26ページをご覧ください

おうち時間に親子でクッキング!

せんだいレシピ帖

いちご練乳ミルクゼリー



東北一の生産量を誇る宮城県のイチゴは、12月~5月に多く出荷されます。イチゴの果皮は水分を吸収すると傷みやすくなるため、食べる直前に洗いましょう。

材料 (3~4個分)

- イチゴ … 6個
- 牛乳 … 200cc
- 練乳 … 大さじ2
- ゼラチン (粉) … 5グラム
- 水 … 大さじ2
- 砂糖 … 大さじ1

※健康政策課Facebook「仙台伊達なキッチンーだてきち」では他にもレシピを紹介しています 健康政策課 ☎ 214・3894

作り方

- 1 水大さじ2を入れた耐熱容器にゼラチンを振り入れてふやかした後、電子レンジで1分加熱して溶かし、よく混ぜておく!
- 2 イチゴ2個を薄切りにし、ペーパータオルで水気を取る
- 3 ①を小さじ2程度取り分けて②のイチゴに塗り、容器の側面に2~3枚貼り付け、冷やして固定する
- 4 いちごソース用に残りのイチゴを5mmの角切りにして耐熱容器に入れ、砂糖を加えて混ぜる。電子レンジで1分加熱し、余熱が取れたら冷蔵庫で冷ましておく
- 5 耐熱ボウルに牛乳と練乳を入れて混ぜ、電子レンジで1分半加熱し人肌程度に温める。①の残りのゼラチンを加えてよく混ぜる。③に静かに流し入れ、冷蔵庫で冷やし固める
- 6 ⑤の上に④をのせる!

お手伝いPoint

材料を混ぜる、イチゴを容器に貼り付ける、いちごソースをのせるなどの作業ができます